



2024年3月期 第2四半期 決算発表

2023年11月13日

TBS 株式会社

目次 1 / 2

1. 連結決算

- (1) 連結対象会社
- (2) 連結経営成績
- (3) 特別損失に関する説明
- (4) セグメント別業績
- (5) 連結財政状態
- (6) 連結キャッシュフロー
- (7) その他の情報
- (8) 2024年3月期の連結・個別業績予想

目次 2 / 2

2. 単体決算

- (1) 単体決算
- (2) 特別損失に関する説明
- (3) 個別財政状態

(参考) JNC(株)連結業績

JNC(株)個別業績

JNC(株)2024年3月期の連結・個別業績予想

1. 連結決算

1. 連結決算 (1) 連結対象会社

連結子会社27社、持分法適用会社18社の計45社

連結子会社 27社		
JNC	JNC開発	商事事業
機能材料事業	オージェイケイ	日祥
JNCマテリアル	JNCフィルター	千葉ファインケミカル
韓国JNC	広州ES繊維	電力事業
台湾捷恩智股份	捷恩智無紡材料(常熟)	市原ソーラー
捷恩智液晶材料(蘇州)	捷恩智繊維貿易(上海)	白川クリーンエナジー
捷恩智显示科技(蘇州)	JNC Nonwovens (Thailand)	白川SPC1
加工品事業	化学品事業	白川SPC2
JNCファイバース	JNC石油化学	その他の事業
九州化学工業	JNC North American Corp	JNCエンジニアリング
ジェイカムアグリ	JNC America	捷恩智(上海)企業管理
持分法適用会社 18社		
機能材料事業	ESFV ホールディングス	京葉ポリエチレン
第三化成	ESIV (欧州)	シージーエスター
SK materials JNC	ESFV (香港)	その他の事業
SK JNC Japan	ESIV (タイ)	サンワ工事
加工品事業	ESFV (上海)	アール・ビー・エス
ESFV (日本)	ESIV (蘇州)	JNCセントラル
ESIV インク (米国)	化学品事業	
ESIV (米国)	日本ポリプロ	

1. 連結決算 (1) 連結対象会社

持分法適用関連会社の商号変更について

2023年9月15日付にて、当社の持分法適用関連会社であるES FiberVisions (Thailand) Co., Ltd.、芸愛絲維順(蘇州)纖維有限公司 (ES FiberVisions (Suzhou) Co., Ltd.)、ES FiberVisions ApS、ES FiberVisions LP、ES FiberVisions,Inc.は、以下のとおり商号を変更しております。

変更前	変更後
ES FiberVisions (Thailand) Co., Ltd.	ES Indorama Ventures Rayong Co., Ltd.
芸愛絲維順(蘇州)纖維有限公司 (ES FiberVisions (Suzhou) Co., Ltd.)	芸愛絲銀都拉瑪 (蘇州) 衛生材料有限公司 (ES Indorama Ventures (Suzhou) Co., Ltd.)
ES FiberVisions ApS	ES Indorama Ventures Denmark ApS
ES FiberVisions LP	ES Indorama Ventures LP
ES FiberVisions,Inc.	ES Indorama Ventures Inc.

1. 連結決算 (2) 連結経営成績

	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	対前年増減
売上高	714億13百万円	624億02百万円	△90億11百万円 (△12.6%減収)
営業利益	51億61百万円	16億97百万円	△34億64百万円 (△67.1%減益)
経常利益	80億45百万円	12億68百万円	△67億77百万円 (△84.2%減益)
親会社株主に帰属 する当期純利益	47億68百万円	△8億44百万円	△56億12百万円

1. 連結決算 (3) 特別損失に関する説明

- ・ 訴訟損失引当金繰入額 4億83百万円
- ・ 災害による損失 1億28百万円
- ・ その他（固定資産処分損等） 3億29百万円

・ 減損損失 41百万円

連結子会社	用途	種類	減損損失
JNCファイバース(株)	繊維製造設備用建屋	建物及び構築物、機械装置	41百万円

参考) ナフサ価格の推移

2020年	4～ 6月	25,000円/KL
	7～ 9月	30,200円/KL
	10～12月	31,300円/KL
2021年	1～ 3月	38,800円/KL
	4～ 6月	47,700円/KL
	7～ 9月	53,600円/KL
	10～12月	60,700円/KL
2022年	1～ 3月	64,600円/KL
	4～ 6月	86,100円/KL
	7～ 9月	81,000円/KL
	10～ 12月	72,500円/KL
2023年	1～ 3月	66,200円/KL
	4～ 6月	67,500円/KL
	7～ 9月	63,400円/KL

参考) 為替の推移

		期中平均	期末
2020年	4～ 6月	107.4円/USD	107.7円/USD
	7～ 9月	105.3円/USD	105.8円/USD
	10～12月	104.0円/USD	103.5円/USD
2021年	1～ 3月	107.1円/USD	110.7円/USD
	4～ 6月	109.8円/USD	110.6円/USD
	7～ 9月	110.1円/USD	112.0円/USD
	10～12月	114.1円/USD	115.0円/USD
2022年	1～ 3月	117.8円/USD	122.4円/USD
	4～ 6月	131.3円/USD	136.7円/USD
	7～ 9月	139.4円/USD	144.8円/USD
	10～ 12月	139.9円/USD	132.7円/USD
2023年	1～ 3月	133.4円/USD	133.5円/USD
	4～ 6月	139.6円/USD	145.0円/USD
	7～ 9月	145.6円/USD	149.6円/USD

(参考) 第2四半期決算 連結経営成績推移 (2014年度～2023年度)

単位：百万円

年度	売上高	営業利益	経常利益	純利益	年度	売上高	営業利益	経常利益	純利益
2014年	85,353	6,046	7,159	3,496	2019年	73,383	△384	△1,021	△6,923
2015年	86,806	6,934	7,374	3,359	2020年	61,826	1,766	1,245	△1,227
2016年	72,066	2,236	783	△2,805	2021年	66,069	3,507	6,679	10,974
2017年	75,317	609	2,954	△784	2022年	71,413	5,161	8,045	4,768
2018年	73,201	△1,448	243	△2,414	2023年	62,402	1,697	1,268	△844

1. 連結決算 (4) セグメント別業績

単位：百万円

売上高	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	前期比	増減率
機能材料	11,320	9,503	△1,817	△16.1%
加工品	33,501	25,758	△7,743	△23.1%
化学品	15,936	16,321	385	2.4%
商事	5,047	4,338	△709	△14.1%
電力	3,240	3,773	533	16.5%
その他	2,367	2,707	340	14.4%
連結売上高	71,413	62,402	△9,011	△12.6%

経常利益	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	前期比	増減率
機能材料	1,190	339	△851	△71.5%
加工品	2,785	△1,047	△3,832	－%
化学品	2,789	△46	△2,835	－%
商事	234	222	△12	△5.1%
電力	1,378	2,053	675	49.0%
その他	532	668	136	25.6%
調整額	△865	△920	△55	－%
連結経常利益	8,045	1,268	△6,777	△84.2%

1. 連結決算 (4) セグメント別業績

機能材料事業（液晶材料等）

	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	前期比	増減率
連結売上高	113億20百万円	95億03百万円	△18億17百万円	△16.1%
連結経常利益	11億90百万円	3億39百万円	△8億51百万円	△71.5%

- 液晶材料は、液晶ディスプレイ市場の需給バランスが改善しつつあり、TV用液晶の販売は復調したものの、IT用液晶については中国の景気停滞の影響を受けて販売が低調に推移したことから、売上は減少しました。
- シリコン製品は、中国の景気停滞を背景に放熱材や人工皮革向けの販売が低調であったものの、プリントサーキットボード用途では販売が引き続き安定的に推移し、売上は増加しました。

1. 連結決算 (4) セグメント別業績

加工品事業（繊維製品、肥料）

	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	前期比	増減率
連結売上高	335億01百万円	257億58百万円	△77億43百万円	△23.1%
連結経常利益	27億85百万円	△10億47百万円	△38億32百万円	-%

- 繊維製品は、国内では出生率低下により主に子供向け紙おむつ用途が低調となったほか、物価高騰による消費低迷と在庫調整の影響を受け、出荷は減少しました。また、中国では新規顧客の開拓により出荷は増加しましたが、全体的な需要低迷が続く中、価格競争の激化により販売価格が低下し、総じて売上は減少しました。
- 肥料は、前期までの先取り需要により流通在庫が過剰となっていることに加え、原材料価格が低下に転じたことによる製品価格の値下げを見越した買い控えが継続したため、出荷が低調となり、売上は減少しました。

1. 連結決算 (4) セグメント別業績

化学品事業（アルコール、樹脂等）

	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	前期比	増減率
連結売上高	159億36百万円	163億21百万円	3億85百万円	2.4%
連結経常利益	27億89百万円	△46百万円	△28億35百万円	-%

- オキシアルコールは、住宅向けを中心に国内外ともに需要の低迷が継続しましたが、中国・台湾メーカーの定期修理に伴う供給量の減少や円安の影響で海外向けの販売が回復し、売上が増加しました。塩化ビニル樹脂ライセンスは、活発な引き合いのもと新規案件の成約が好調となりました。また、液体クロマトグラフィー用充填剤等の用途でセルフライン®の販売が好調となり、売上が増加しました。
- ポリプロピレンは、全体的に需要が低迷する中、主力の供給先である自動車業界では減産が徐々に解消されるなど、一部に需要回復の動きが見られましたが、軟調な海外市況に伴う安価輸入品の流入も継続していることから、出荷は前期並みとなりました。

1. 連結決算 (4) セグメント別業績

商事事業

	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	前期比	増減率
連結売上高	50億47百万円	43億38百万円	△7億09百万円	△14.1%
連結経常利益	2億34百万円	2億22百万円	△12百万円	△5.1%

- 商事事業は、主力のポリプロピレンでは自動車業界向けの販売が回復したものの、可塑剤等のその他化学製品の販売が総じて低調となり、売上は減少しました。

1. 連結決算 (4) セグメント別業績

電力事業

	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	前期比	増減率
連結売上高	32億40百万円	37億73百万円	5億33百万円	16.5%
連結経常利益	13億78百万円	20億53百万円	6億75百万円	49.0%

- 電力事業は、九州地区におけるF I T活用による安定した収益基盤の強化に注力し、対象となる13箇所の既存水力発電所のうち残り1箇所の水力発電所について大規模改修工事を計画的に進めました。また、夏季の豪雨により一部の水力発電所で保安停止等を実施しましたが、その他の発電所は順調に稼働しました。

1. 連結決算 (4) セグメント別業績

その他の事業 (エンジニアリング等)

	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	前期比	増減率
連結売上高	23億67百万円	27億07百万円	3億40百万円	14.4%
連結経常利益	5億32百万円	6億68百万円	1億36百万円	25.6%

- エンジニアリング部門は、新規の受注が減少した一方、手持案件の工事は順調に進捗し、コスト削減による利益率改善にも注力しました。

1. 連結決算 (5) 連結財政状態

	2023年3月期	2024年3月期 第2四半期	前連結会計 年度末比
総資産	2,525億44百万円	2,573億94百万円	48億50百万円 (1.9%)
総負債	3,698億07百万円	3,741億39百万円	43億32百万円 (1.2%)
純資産	△1,172億63百万円	△1,167億44百万円	5億18百万円
自己資本比率	△51.0%	△49.8%	—
1株当たり純資産	△828円17銭	△824円19銭	—

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比べ48億50百万円増加し、2,573億94百万円となりました。これは主に、建物及び構築物の増加22億57百万円と機械装置及び運搬具の増加39億15百万円によるものです。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比べ43億32百万円増加し、3,741億39百万円となりました。これは主に、未払金の増加34億32百万円によるものです。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比べ5億18百万円増加し、△1,167億44百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定の増加14億05百万円によるものです。

1. 連結決算 (6) 連結キャッシュフロー

営業活動によるキャッシュ・フロー (45億81百万円)

営業活動によって得られた資金は、45億81百万円となりました。

これは主に売上債権の減少によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フロー (△14億04百万円)

投資活動によって使用された資金は、14億04百万円となりました。

これは主に有形固定資産の取得によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フロー (△21億41百万円)

財務活動によって使用された資金は、21億41百万円となりました。

これは主に借入金の返済によるものです。

1. 連結決算 (6) 連結キャッシュフロー

水俣病補償によるキャッシュ・フロー (△6億56百万円)

	患者医療費等	△6億56百万円
	公的債務返済	一百万円
	解決一時金返済	一百万円
	救済一時金返済	一百万円
	計	△6億56百万円

現金及び現金同等物期末残高

354億81百万円 (前年度末比 △11億98百万円減少)

1. 連結決算 (7) その他の情報

①水俣病被害者への一時金の支払について

水俣病被害者救済等のための「特別措置法」（平成21年法律第81号）及びその救済措置の方針に基づく、当社の2023年4月1日から2023年9月30日までの一時金の支払はありませんでした。

なお、2014年8月29日に環境省より、救済措置対象者の判定が熊本県及び鹿児島県で終了した旨の公表がなされていますが、支払い申請の受け付けは継続しています。

1. 連結決算 (7) その他の情報

②水俣病訴訟の提起について

水俣病に罹患しているとする原告から、当社、国及び熊本県に対して熊本地方裁判所、東京地方裁判所及び大阪地方裁判所に損害賠償請求訴訟が提起されております。各裁判所における訴訟の状況は以下のとおりです。

a.熊本地方裁判所に提起された訴訟について

2013年6月20日以降数次（第1～14陣）にわたり、水俣病不知火患者会に属する原告等の合計1,405名から行われた提訴の損害賠償請求金額は、合計63億22百万円となっております。

1. 連結決算 (7) その他の情報

②水俣病訴訟の提起について

b.東京地方裁判所に提起された訴訟について

2014年8月12日以降数次（第1～7陣）にわたり、水俣病不知火患者会に属する原告等の合計75名から行われた提訴の損害賠償請求金額は、合計3億37百万円となっております。

1. 連結決算 (7) その他の情報

②水俣病訴訟の提起について

c.大阪地方裁判所に提起された訴訟について

2014年9月29日以降数次（第1～12陣）にわたり、水俣病不知火患者会に属する原告等の合計128名から提起された損害賠償請求訴訟（損害賠償請求金額合計5億76百万円）について、2023年9月27日に原告128名の請求の一部を認容し、原告1名につき275万円（合計金額3億52百万円）及びこれに対する遅延損害金の支払いを命ずる判決の言い渡しを受けました。

本判決には仮執行宣言が付されており、強制執行停止のため、2023年10月17日に3億52百万円を供託しております。

また、本判決においては、当社の主張に理解を得られていないことから、当社は2023年10月4日付で大阪高等裁判所に控訴いたしました。

1. 連結決算（8）2024年3月期の 連結・個別業績予想

チッソ連結業績予想	
売上高	1,380億円
経常利益	4億円
親会社株主に帰属する当期純利益	－億円

チッソ個別業績予想	
売上高	－億円
経常利益	12億円
当期純利益	－億円

2. 单体決算

2. 単体決算 (1) 単体決算

	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	対前年増減
売上高	—	—	—
営業利益	△ 1 億62百万円	△ 1 億66百万円	△ 4百万円
経常利益	△ 2 億78百万円	△ 2 億90百万円	△ 12百万円
当期純利益	△ 7 億89百万円	△ 16億93百万円	△ 9億04百万円

2. 単体決算 (2) 特別損失に関する説明

特別損失および未処理損失は次の通りです。

百万円単位未満切捨て

特別損失		17億71百万円
水俣病被害者救済一時金		－百万円
訴訟損失引当金繰入額		4億83百万円
水俣病補償関係		12億87百万円
(内訳)	補償金等	6億55百万円
	公的融資金利	26百万円
	解決一時金金利	1億07百万円
	救済一時金金利	4億97百万円

未処理損失		△1,916億円
(内訳)	水俣病関係損失累計額	△4,179億円
	事業活動による利益	2,263億円

2. 単体決算 (2) 特別損失に関する説明

億円単位未満切捨て

認定患者		0名
公的債務残高の状況 (2023年9月末)		2,007億円
(内訳)	元本	1,909億円
	金利	98億円

当期の公的債務返済状況

全額支払猶予措置を講じていただいています。

2. 単体決算 (3) 個別財政状態

	2023年3月期	2024年3月期 第2四半期	前年度末比
総資産	621億66百万円	610億75百万円	△10億90百万円
純資産	△1,811億62百万円	△1,828億56百万円	△16億93百万円

- 総資産：短期債権の減少によるものです。
- 純資産：純損失の分だけ減少しました。

参考. JNC(株)連結業績

	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	対前年増減
売上高	714億13百万円	624億02百万円	△90億11百万円 (△12.6%減収)
営業利益	53億25百万円	18億64百万円	△34億61百万円 (△65.0%減益)
経常利益	83億26百万円	15億58百万円	△67億67百万円 (△81.3%減益)
親会社株主に帰属 する当期純利益	55億55百万円	8億49百万円	△47億06百万円 (△84.7%減益)

参考. JNC(株)個別業績

	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	対前年増減
売上高	271億31百万円	273億64百万円	2億32百万円 (0.9%増収)
営業利益	△5億46百万円	3億02百万円	8億49百万円
経常利益	23億95百万円	10億83百万円	△13億11百万円 (△54.7%減益)
純利益	26億86百万円	8億46百万円	△18億40百万円 (△68.5%減益)

参考. JNC(株)2024年3月期の連結・個別業績予想

J N C 連結業績予想	
売上高	1,380億円
経常利益	10億円
親会社株主に帰属する当期純利益	－億円

J N C 個別業績予想	
売上高	530億円
経常利益	14億円
当期純利益	－億円

以上